

茨城新聞

6/21
[火曜日]

茨城新聞社

〒310-8686
水戸市北見町2番15号
電話(029)221-3121(代)
<http://www.ibaraki-np.co.jp>

編集センター
〒310-0842
水戸市けやき台3-42-1
電話(029)248-5500(代)

©茨城新聞社 2011



つくばFCの練習場脇で草を食べるヤギ=つくば市水堀

つくばFC ヤギでエコ芝刈り 練習場脇の除草に導入

「ヤギエコ」始めます。つくば市でサッカーのクラブチームを運営するつくばFCは、レンタルヤギ事業を検討中の「CHAS QUI」(同市、藤岡潤社長)と共同し、練習場脇の除草作業にヤギを試験導入し、芝刈り後に生まれる草の資源化に取り組む。

つくばFCは、同市水堀に約4000平方メートルある天然芝の練習場を所有。現在は社員らが芝刈り機を使って芝の手入れや雑草の除草作業を行っている。練習場を囲ったネット付近は、芝刈り機を使うと誤って破く危険性があるためヤギを有効利用できるという。

また、冬場はエサが不足気味となるため、芝刈り後に生まれる草を資源化してヤギの餌にする計画。今夏ごろに練習場脇にヤギの小屋を建てる予定で、数日間常駐させる形で雑草などを食べさせる。藤岡社長は「人間にとっては雑草でもヤギにとっては貴重な餌。今夏ごろに試験していききたい」と話していた。

また、冬場はエサが不足気味となるため、芝刈り後に生まれる草

社長は「家族が飼育する日本ザン種と芝ヤギ計18頭。病気に強

芝計18頭。病気に強